

パネル展

「男女そしてさまざまな人が集い、避難所体験を進めていきましょう」

作成 長野県男女共同参画センター

- ●さまざまな災害への不安が高まっています。「備えあれば憂いなし」。長野県内では、防災訓練に取り組む地域が数多くあります。消火訓練、救命訓練など基本的な対応、技術を身に着ける訓練は、身近な地域で繰り返し実施することが大切です。
- ●また、地域の特性に合わせた訓練を企画し、実施する動きが生まれています。さらに、東 日本大震災以降、避難所運営訓練や男女共同参画の視点に立つ避難所体験の取り組み が、全国各地に広がっています。
- ●避難所をよくすることで、多くの人の生命と暮らしを守ることが可能です。「すべての人に心地よい避難所づくりに近づくためには?」さまざまな困難を抱えた人が集い、具体的に意見を出し合う中で、生き延びる地域の知恵が生まれます。
- ●このパネルは、平成26年度に上田市内・長野大学で実施された避難所体験ワークショップの実践記録を活かした活動ヒント集です。
- ●また、パネル展示に合わせ、下諏訪町立図書館蔵書の男女共同参画・ジェンダーに関す る書籍の紹介も行っています。

長野県男女共同参画センターとは・・・

岡谷市にあり、男女共同参画社会の形成の促進を図るための長野県における中心的施設で、 様々な啓発事業・相談事業を実施しています。「あいとぴあ」の愛称があります。